

# モノカルボニル前駆体を用いたアセン類の合成と、ジフラノアセン類の合成、構造、デバイス応用

## セミナーへのお誘い

有機電界トランジスタ(有機 FET)は、省エネルギー社会や高度情報化社会を構築する上で必要不可欠な技術であり、その研究開発は学術的にも社会産業的にも注目されています。渡邊先生は、それまで合成が困難とされていたヘキサセンの合成に挑戦され、世界に先駆けて単離に成功されました。また、その有機 FET 特性を調べ、アセン系列で最も高い移動度をもつことを解明されました。本セミナーでは、これら *Nature Chemistry* にご発表の内容を含め、有機エレクトロニクスに関するご研究についてご講演いただきます。みなさま奮ってご参加下さい。

## 講 師

九州大学カーボンニュートラル・エネルギー国際研究所

渡邊 源規 先生

日時:平成 26 年 11 月 18 日(金) 午前 10 時 00 分~11 時 30 分

場所:名古屋工業大学 11 号館 2 階都市循環会議室

お問合せ先:小野克彦

※ホームページの「お問い合わせ」からお願いします

<http://ono.web.nitech.ac.jp/>